

工 事 成 績 評 定 表 (中 間 ・ 出 来 形 ・ 完 成)

(別表第1)

工事名												工事場所												当初請負額									
発注課												工期	～					完成年月日						変更請負額									
請負者名												現場代理人						主任(監理)技術者															
工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14																			
	一般土木	建築	法面	電気	給排水	舗装	塗装	路面標示	造園	機械器具	水道	防水	解体	その他																			
審査項目	主任監督員					総括監督員					検査員 (中間)					検査員 (出来形)					検査員 (完成)												
	氏名					氏名					検査年月日					検査年月日					検査年月日												
	監督員					氏名					氏名					氏名					氏名												
	氏名					氏名					氏名					氏名					氏名												
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e							
1、施工体制	I. 施工体制一般	+1.5	+1.0	0	-5.0	-10.0																											
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0																											
2、施工状況	I. 施工管理	+1.5	+1.0	0	-5.0	-10.0	+10	+5	0	-7.5	-15																						
	II. 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0	+5	+2.5	0	-5.0	-10.0																						
	III. 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10.0	+15	+7.5	0	-12.5	-25.0																						
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																											
3、出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20							
	II. 品質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25							
	III. 出来ばえ											+10	+5	0	-10		+10	+5	0	-10		+10	+5	0	-10								
4、工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2	+ (13)		0																													
5、創意工夫	I. 創意工夫 ※3	+ (7)		0																													
6、社会性等	I. 地域への貢献等						+5.0	+2.5	0																								
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点																
評定点 (65点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点																
7、評定点計		点																															
8、法令遵守等 ※6		点																															
9、履行率等 ※6		点																															
10、評定点合計 ※7		点																															
11、所見 ※8		【主任監督員】										【総括監督員】										【検査員】											

※1 1～3の評定 (65点±加減点合計) + 4、5、6の評定 = 評定点 各評定点 (①～④) は小数点第1位まで記入する。
 ※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件 (構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等) に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては、総括監督員等の意見も参考に評価するものとする。
 ※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。
 ※4 4、5、6は加点評価のみとする。また、法令遵守等及び履行率等は、減点評価のみとする。
 ※5 各審査項目ごとの採点は、審査項目別運用表によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、主任監督員、総括監督員が行う。
 ※6 法令遵守等及び履行率等の評価は、総括監督員が行う。
 ※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
 ※8 所見は必ず記載する。

細目別評定点採点表

(別表第2)

工事名				工事場所				当初請負額	
発注課			工期	~	完成年月日			変更請負額	
請負者名			現場代理人				主任(監理)技術者		
項目	細別	主任監督員	総括監督員	検査員 (中間)	検査員 (出来形)	検査員 (完成)	細目別評定点 評定点/満点		
1、 施工体制	I. 施工体制一般	() *0.4+2.6=					/3.2点		
	II. 配置技術者	() *0.4+2.6=					/3.8点		
2、 施工状況	I. 施工管理	() *0.4+2.6=	() *0.3+4.9=				/11.1点		
	II. 工程管理	() *0.4+2.6=	() *0.3+4.9=				/9.4点		
	III. 安全対策	() *0.4+2.6=	() *0.3+4.8=				/12.7点		
	IV. 対外関係	() *0.4+2.6=					/3.4点		
3、 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	() *0.4+2.6=		() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	/12.9点		
	II. 品質	() *0.4+2.6=		() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	/14.4点		
	III. 出来ばえ			() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	() *0.3+6.5=	/9.5点		
4、 工事特性(加点のみ)	I. 施工条件等への対応	() *0.4+2.6=					/7.8点		
5、 創意工夫(加点のみ)	I. 創意工夫	() *0.4+2.6=					/5.4点		
6、 社会性等(加点のみ)	I. 地域への貢献等		() *0.3+4.9=				/6.4点		
7、 法令遵守等(減点のみ)									
8、 履行率等(減点のみ)									
							評定点合計	/100点	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-1
[記入方法]

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質証明員が、関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する、本店や支店などによる具体的な支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) <p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-1

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	Ⅱ. 配置技術者 (現場 代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督職員への報告を、適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理（主任）技術者を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき書類を適切に作成し、整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-2

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料を、品質に影響の無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、適時及び的確に整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-2

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	Ⅱ. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 工期的な制約がある工事において、進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-1-3

(主任監督員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
	Ⅲ. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組み、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 				
		<p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-3

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 官公庁等の関係機関と調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-1-4
[記入方法]

(主任監督員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
I. 出来形 (土木工 用)	※ ばらつきの判断は別紙-4参照 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。 </div>				
機械設備工事	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
※上記欄によらず、当該欄で評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-5

[記入方法]

(主任監督員)

審査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
II. 品質 (土木工 用)	※ ばらつきの判断は別紙-4参照 ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質管理のための管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。				
機械設備工事	a	b	c	d	e
	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
※上記欄によらず、当該欄で評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の内容を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護している。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案が行われている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c				
	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-5

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
	電気設備工事 通信設備工事 ・ 受変電設備 工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を行っている。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足し、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の機能作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう施工されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-1-6

[記入方法]

(主任監督員)

考査項目	細 別	対応事項	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	I. 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 <input type="checkbox"/> 3. その他(理由:)	(1. について) 切土の土工量:20万m ³ 以上、盛土の土工量:15万m ³ 以上、護岸・築堤の平均高さ:10m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、樋門・又は樋管の内空断面積:15m ² 以上、堰又は水門の最大径間長:25 m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、トンネル(NATM)の内空平均80m ² 以上、海岸堤防、護岸、突堤、又は離岸堤の水深10m以上、地滑り防止工:幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量:100万m ³ 以上、流路工の計画高水流量:500m ³ 以上、砂防ダムの堤高:15m以上、ダムの堤高:50m以上、橋梁下部工の高さ:30m以上、橋梁上部工の最大支間長:100m以上 (2. について) ・砂防工事等において、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 (3. について) ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事 ・地山強度が低いまたは土被りが薄いため、FEM解析等による検討が必要な工事。
		II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事 <input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 10. その他(理由:)	(4. について) ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視等の結果に基づき、工法の変更を行なった工事。 (5. について) ・ガス管・水道管・電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・その他各種の制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 (6. について) ・市街地での夜間工事。 ・D I D地区での工事。 (7. について) ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。 (8. について) ・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。 (9. について) ・作業現場が広範囲に分布している工事。 (10. について) ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用等に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-1-6

(主任監督員)

考査項目	細 別	対応事項	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
		<p>Ⅲ. 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨、雪、風、気温、波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他(理由:)</p>	<p>(11. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウエルポイント工法等による排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数等を的確に把握する必要性が生じた工事。 <p>(12. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。 <p>(13. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く) ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事。 <p>(14. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制限を受けた工事。 <p>(15. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
		<p>Ⅳ. 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他(理由:)</p>	
		<p>Ⅴ. その他</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由:)</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由:)</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由:)</p>	
評価		<p>評 点: 点</p>	<p>【工事特性の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的内容を記載</p>

- ※ 1. 工事特性は、最大 1 3 点の加点評価とし、1 項目 2 点を目安とするが、内容によってはそれ以上、またはそれ以下の点数を与えてもよい。
- ※ 2. 主任監督員が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。
- ※ 3. 評価にあたっては、総括監督員等の意見も参考に評価する。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-1-7

[記入方法]

(主任監督員)

考査項目	細 別	工 夫 事 項
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>■ 施工</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置等に関する工夫又は、設備据付後の試運転調整に関する工夫 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式等の施工方法に関する工夫 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮架橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質との計測集計、管理図等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫 <input type="checkbox"/> ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事
		<p>■新技術活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> NETIS登録技術等の有効な技術を自ら提案し、活用している。
		<p>■品質</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質に関する工夫 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫
		<p>■安全衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫（落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減対策又は一般交通の安全確保に関する工夫 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の環境保全に関する工夫
		<p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	評価	<p>評点： _____ 点</p> <p style="font-size: small;">【創意工夫の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的内容を記載</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
 ※2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば評価し、最大7点の加点評価とする。
 ※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
 ※4. 上記の考査項目の他に評価する値の企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、「4. 工事特性」との二重評価は行わない。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-2-1(施工管理)

[記入方法]

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件または計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事関係書類を事前協議に基づき過不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p>					
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-2-2(施工管理)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく、工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民から苦情がなかった。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係るフォローアップ等積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 工程管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により、工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く)
	III. 安全対策	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 安全管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により、事故が発生した。
		該当項目が3項目以上 a 該当項目が2項目以上 b その他 c				
		該当項目が4項目以上 a 該当項目が2項目以上 b その他 c				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-2-3(社会性等)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c
6. 社会性等	I. 地域への 貢献等	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 河川や海岸等に対し汚濁防止等周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃や草刈り、除雪などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時等において、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 全てを自社企業で実施、もしくは下請負企業を全て県内企業とした。 <input type="checkbox"/> 循環型社会の形成に積極的に取り組んだ。 [例：秋田県認定リサイクル製品、バイオディーゼル燃料、フライアッシュ混合コンクリート、溶融スラグ入りアスファルト混合物等] <input type="checkbox"/> その他 (理由 :) <p>該当項目が5項目以上 a 該当項目が3項目以上 b その他 c</p>				

※ 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点点評価する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-2-4(法令遵守等)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令 遵守等	表-1 発注者の措置内容	点 数
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	-8点
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	-5点
	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点
	<input type="checkbox"/> 8. その他()	- 点
	<input type="checkbox"/> 9. 該当項目なし	
<p>① 表-1で評価する事例は、「施工にあたっては、工事関係者が下記の【知事又は発注者の措置内容が表-1の1~7のいずれかを措置した場合の適応事例】で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従業員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>【発注者の措置内容が表-1の1~7のいずれかに該当した場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 入札前に提出した調査資料等において虚偽の事実が判明した。 ・ 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継をした。 ・ 3. 使用人に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 ・ 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 ・ 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9. 監督または検査の実施にあたり、不当な圧力をかけるなど、妨げた。 ・ 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 ・ 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送 検された。 ・ 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行なっている事実が判明した。 ・ 14. 安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 <p>※ 「表-1 措置内容」に基づく減点は合わせて行うものとする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-2-5(履行率等)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

考査項目	履行率等の該当項目一覧表										
8. 履行率等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-1で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果が表-1の1~4のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②履行率は、総合評価落札方式の技術提案等評価項目(技術提案、簡易な施工計画)について、申請時の提案内容(項目または数量)に対する履行実績の割合とする。</p>	表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-10点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-8点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満	-3点
	表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-10点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-8点									
	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満	-3点									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-2で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果が、表-2の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(主要材料の製造・施工の管理)について、施工計画書に記載した申請項目に対する履行実績の割合とする。</p>	表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点		
	表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点									
	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-3で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果が、表-3の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)について、申請時の調達計画に対する履行実績の割合とする。</p>	表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点		
	表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点									
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-4で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した法面工事で【総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果が、表-4の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県内企業の予定請負額の割合)について、申請時の県内企業の施工比率に対する履行実績の割合とする。</p>	表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点			
表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果	点 数										
<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点										
<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点										
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-5で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した建築工事で【総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果が、表-5の1~3のいずれかに該当した場合の適用事例】で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県外企業比率)について、申請時の県外企業比率に対する履行実績の割合とする。</p>	表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点			
表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果	点 数										
<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点										
<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点										
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点										

表-6 総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果	点 数
<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点
<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点

①表-6で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した建築工事で【総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果が、表-6の1~3のいずれかに該当した場合の適用事例】で上表の措置があった場合に適用する。

②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県産材の活用)について、申請時の調達計画に対する履行実績の割合とする。

【総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果が、表-1の1~4のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における技術提案等評価項目(技術提案項目、施工計画審査項目)について、請負者の責により提案内容に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果が、表-2の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(主要材料の製造・施工の管理)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった申請項目に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果が、表-3の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった品目の調達計画に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果が、表-4の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~法面工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県内企業の予定請負額の割合)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった県内企業の施工比率に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果が、表-5の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~建築工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県外企業比率)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった県外企業の施工比率に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果が、表-6の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~建築工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県産材の活用)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった品目の調達計画に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

※「表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果」及び「表-2~表-6 総合評価に係る評価項目の履行結果」の履行結果に基づく減点は合わせて行うものとする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-1
[記入方法]

(検査員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
I. 出来形 (土木工 用)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				
	① 出来形は、工事全般を通じて評価するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき、所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。				
	※ばらつきの判断は別紙-4参照				
機械設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
※上記欄によらず、当該欄で評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などが適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲以内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老朽状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	●判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が80%以上～90%未満 b 評価値が80%未満 c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-1

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備 工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
	※上記欄に よらず、 当該欄で 評価	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲以内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承認図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承認図書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上～90%未満 b</p> <p>評価値が80%未満 c</p>					
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-2

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート 構造物 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）				
●判断基準 評価値が80%以上・・・a 評価値が60%以上80%未満・・・ 評価値が60%未満・・・c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-3

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	土工事 (切土、盛土、築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験等の品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()				

① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)
 計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-4

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)及び雪崩防止柵上部工事鋼製構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の種別や品質について、証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第一種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 () 【架設計画】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-5

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		<p>「評価対象項目」</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 最大骨材粒径が定められた粒径以下であり、骨材粒度範囲が定められた粒度範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められたCBR値を確保できる材料を使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のプルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 () <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アスファルトの混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前照査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到達時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上ずらしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 () <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が 				

		<p>確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>		
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-6

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質		「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定された材料、資材の配合が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 () 【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネット等の境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-7

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	基礎工 工 事 及び 地盤改良 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
		「評価対象項目」 【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既成杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基準高、根入れ長、偏心量等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度試験、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
		【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認ができる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されている。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）				

		<ul style="list-style-type: none">※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c	<ul style="list-style-type: none">① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
--	--	---	---	--

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-8

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()					
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-9

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験（PH）を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある病害虫がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c						
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。						
	造園工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され良好に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）				

	<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は 評価対象項目だけで評定する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>
--	--	--

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-9

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	防護柵・ 標 識・	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質	区画線等 設置工事	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 防護柵等の施工にあたって、防護柵の設置基準、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートについて設計図書の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について設計図書に定められた地盤の地耐力を確認して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用料が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材（塗料）のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の方法が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-10

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	下水道工事(管路)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠（管布設・矩形渠布設、推進、シールド）工において出来形管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠に影響を与えるクラックや変形がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠において漏水箇所がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール継手部の仕上げが良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが資料により確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの各種ブロックは内面を一致させ、影響を与えるクラックがなく、水密性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も 適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> インバートは形状、勾配等が適正で、表面の仕上げが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法による周辺地盤への影響が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎及び埋戻しにおいて、締め固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態 が良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者、監督員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 上記に該当あれば c					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-11

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート 二次製品 水路工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質		<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 製品に有害なひび等の無いことを確認している。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水路等の通りがよいことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し、締固めが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水路の接続と目地の施工が確実に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		<p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-12

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備 工 事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質	(土木工 事用)	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承認図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について品質管理書類を整理し、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について品質管理書類を整理し、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承認図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ） 					
		<p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-12

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善され	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質	(土木工事用)	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承認図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ 				
		<p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-12

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	通信設備 工事・受変電 設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善され	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質	(土木工事用)	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる。証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が、所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 () 					
		<p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-13

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	維持修繕等 A: 橋梁補修等 B: 水路構造物等	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善され	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり且つ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 鋼材の種別及び品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第一種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()				

		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>
--	--	--	---

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-14

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	水道工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管（管布設・矩形渠布設、推進、シールド）工において出来形管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管に影響を与えるクラックや変形がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管の接合状況がチェックシートなどにより、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管において漏水箇所がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが資料により確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法による周辺地盤への影響が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎及び埋戻しにおいて、締め固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態が良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート構造物工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	土工事 (盛土、築堤・造成工事等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	切土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されている等、適切に施工 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、緩衝部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水等による施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	護岸・根固・水制工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> ブロック相互のかみ合わせがよく、局所的な空隙がない。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等がよい。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	鋼橋工事 雪崩防止柵上部工事 鋼製構造物工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

審査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	舗装工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	法面工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一であ <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	基礎工事 (地盤改良等を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	コンクリート橋上部工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

審査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	植栽工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の植栽状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	造園工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設構造物の表面状態、通り等仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施設構造物の収まりが良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	防護柵工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	標識工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	区画線工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工面の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	下水道工事(管路)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 (管路及びマンホールの内部、本復旧の仕上がり等) 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

審査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート二次製品水路工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 法面、端部の埋戻し等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 溝畔から漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当6項目以上 . . . a 該当5項目 . . . b 該当4項目 . . . c 該当3項目以下 . . . d 	
	維持修繕A：橋梁補修等 (鋼、コンクリート、塗装等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物と一体性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	維持修繕B：水路構造物等	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良 <input type="checkbox"/> 付帯構造物に細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> ゲート等の既設構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	機械設備工事 (土木工事用)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	電気設備工事 (土木工事用)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

審査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	通信設備工事（土木工事用） 受変電設備工事（土木工事用）	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に調和及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d	
	水道工事	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-1
[記入方法]

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<p>適切である</p> <p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質証明員が、関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する、本店や支店などによる具体的な支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:) <p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p>	<p>ほぼ適切である</p>	<p>他の評価に該当しない</p>	<p>やや不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>不適切である</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-1

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	Ⅱ. 配置技術者 (現場 代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督職員への報告を、適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理（主任）技術者を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき書類を適切に作成し、整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>					
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-2

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料を、品質に影響の無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、適時及び的確に整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-2

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 工期的な制約がある工事において、進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 	
		<p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-3

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e		
	Ⅲ. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組み、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載の事実があった。 上記1項目でも該当があれば . . . e	
		●判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が80%以上90%未満 b 評価値が80%未満 c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-1-3

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 官公庁等の関係機関と調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 			
<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が80%未満・・・c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-4-1
[記入方法]

(主任監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 機械設備工事 電気設備工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が、不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
I. 出来形 (建築工事用)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)	●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-4-2
[記入方法]

(主任監督員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	建築工事 <input type="checkbox"/>	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が、不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	電気設備工事 <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)			<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が、不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)			<input type="checkbox"/> 品質の測定方法又は測定値が、不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
			●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

- ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。
- ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。
- ※3. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-4-3

[記入方法]

(主任監督員)

審査項目	細 別	評価対象項目	評価技術事例
4. 工事特性 (建築工事中)	■建物規模へ <input type="checkbox"/> 対応	<input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	
	■建物固有の機能の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
	■建物固有の施工技術の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	■厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液化化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
	■厳しい周辺環境、社会条件との対応	<input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められてる工事
	■施工現場での対応	【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事 (ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	
	評 価		評 点: 点

※1. 工事特性は、最大13点の加点評価とする。なお、1項目2点を目安とするが、内容によっては、それ以上又はそれ以下の点数を与えても良い。

※2. 主任監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、総括監督員の意見も参考に評価する。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

※5. 特殊な工事で上記によれない場合は、該当評価対象項目数と重みを勘案して評価する。

※6. 「建物規模への対応」は、新築又は増築工事で評価技術の内容に該当する場合に評価する。改修工事においては、建物規模における全面的な工事を行う場合に適用とする。

※7. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-4-4

[記入方法]

(主任監督員)

考査項目	細 別	評価対象項目
5. 創意工夫 (建築工事用) 建築工事 電気設備工事 機械設備工事	■準備・後片づけ関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)
	■施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)
	■品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)
	■安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫 (落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)

	<p>■施工管理関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由：</p>
	<p>■その他</p>	<p><新技術活用></p> <p><input type="checkbox"/> NETIS登録技術等の有効な技術を自ら提案し、活用している。</p> <p><その他></p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由：</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由：</p>
<p>評価</p>	<p>評点： 点</p>	<p>【工事特性の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的内容を記載</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点で評価し、最大7点の加点評価とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、主任監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

※5. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-5-1(施工管理)

[記入方法]

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件または計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事関係書類を事前協議に基づき過不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-5-2(施工管理)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく、工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民から苦情がなかった。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係るフォローアップ等積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 工程管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により、工期内に工事を完成させなかった。 (但し、改善指示による場合を除く)
	Ⅲ. 安全対策	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 安全管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 請負者の責により、事故が発生した。
		該当項目が3項目以上 a 該当項目が2項目以上 b その他 c				
		該当項目が4項目以上 a 該当項目が2項目以上 b その他 c				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-5-3(社会性等)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	細 別	a	b	c
6. 社会性等	I. 地域への 貢献等	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 河川や海岸等に対し汚濁防止等周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃や草刈り、除雪などを積極的に実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時等において、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 全てを自社企業で実施、もしくは下請負企業を全て県内企業とした。</p> <p><input type="checkbox"/> 循環型社会の形成に積極的に取り組んだ。 [例：秋田県認定リサイクル製品、バイオディーゼル燃料、フライアッシュ混合コンクリート、溶融スラグ入りアスファルト混合物等]</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由 :)</p> <p>該当項目が5項目以上 a</p> <p>該当項目が3項目以上 b</p> <p>その他 c</p>				

※ 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点点評価する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-5-4(法令遵守等)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	表-1	発注者の措置内容
	<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上
	<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満
	<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満
	<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満
	<input type="checkbox"/>	5. 文書注意
	<input type="checkbox"/>	6. 口頭注意
	<input type="checkbox"/>	7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合
	<input type="checkbox"/>	8. その他()
	<input type="checkbox"/>	9. 該当項目なし
<p>① 表-1で評価する事例は、「施工にあたっては、工事関係者が下記の【知事又は発注者の措置内容が表-1の1～7のいずれかを措置した場合の適応事例】で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従業員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>【発注者の措置内容が表-1の1～7のいずれかに該当した場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 入札前に提出した調査資料等において虚偽の事実が判明した。 ・ 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継をした。 ・ 3. 使用人に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 ・ 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 ・ 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9. 監督または検査の実施にあたり、不当な圧力をかけるなど、妨げた。 ・ 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 ・ 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。 ・ 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行なっている事実が判明した。 ・ 14. 安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 <p>※ 「表-1 措置内容」に基づく減点は合わせて行うものとする。</p>		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-5-5(履行率等)

[記入方法] 該当する項目の□にレ マークを記入する。

(総括監督員)

考査項目	履行率等の該当項目一覧表										
8. 履行率等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-1で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果が表-1の1~4のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。 ②履行率は、総合評価落札方式の技術提案等評価項目(技術提案、簡易な施工計画)について、申請時の提案内容(項目または数量)に対する履行実績の割合とする。</p>	表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-10点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-8点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満	-3点
	表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-10点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-8点									
	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 4. 履行率が80%以上100%未満	-3点									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-2で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果が、表-2の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。 ②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(主要材料の製造・施工の管理)について、施工計画書に記載した申請項目に対する履行実績の割合とする。</p>	表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点		
	表-2 総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点									
	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-3で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した工事で【総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果が、表-3の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。 ②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)について、申請時の調達計画に対する履行実績の割合とする。</p>	表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点		
	表-3 総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点									
	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-4で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した法面工事で【総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果が、表-4の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】で上表の措置があった場合に適用する。 ②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県内企業の予定請負額の割合)について、申請時の県内企業の施工比率に対する履行実績の割合とする。</p>	表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点		
	表-4 総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果	点 数									
	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点									
	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点									
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果</th> <th style="width: 20%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満</td> <td style="text-align: center;">-1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>①表-5で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した建築工事で【総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果が、表-5の1~3のいずれかに該当した場合の適用事例】で上表の措置があった場合に適用する。 ②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県外企業比率)について、申請時の県外企業比率に対する履行実績の割合とする。</p>	表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果	点 数	<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点	<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点	<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点			
表-5 総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果	点 数										
<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点										
<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点										
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点										

表-6 総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果	点 数
<input type="checkbox"/> 1. 履行率が50%未満	-5点
<input type="checkbox"/> 2. 履行率が50%以上 70%未満	-3点
<input type="checkbox"/> 3. 履行率が70%以上 80%未満	-1点

①表-6で評価する項目は、総合評価落札方式(技術提案型、施工計画型、簡易型)により契約した建築工事で【総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果が、表-6の1~3のいずれかに該当した場合の適用事例】で上表の措置があった場合に適用する。

②履行率は、総合評価落札方式の実績等評価項目(県産材の活用)について、申請時の調達計画に対する履行実績の割合とする。

【総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果が、表-1の1~4のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における技術提案等評価項目(技術提案項目、施工計画審査項目)について、請負者の責により提案内容に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(主要材料の製造・施工の管理)の履行結果が、表-2の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(主要材料の製造・施工の管理)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった申請項目に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)の履行結果が、表-3の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(地場産品・リサイクル製品等の調達)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった品目の調達計画に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県内企業の予定請負額の割合)の履行結果が、表-4の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~法面工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県内企業の予定請負額の割合)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった県内企業の施工比率に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県外企業比率)の履行結果が、表-5の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~建築工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県外企業比率)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった県外企業の施工比率に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

【総合評価に係る評価項目(県産材の活用)の履行結果が、表-6の1~3のいずれかに該当した場合の適応事例】 ~建築工事

- 1. 総合評価落札方式における実績等評価項目(県産材の活用)について、履行義務期間内に請負者の責により評価対象となった品目の調達計画に不履行があった若しくは履行状況が確認できなかった。

※「表-1 総合評価に係る評価項目(技術提案、施工計画)の履行結果」及び「表-2~表-6 総合評価に係る評価項目の履行結果」の履行結果に基づく減点は合わせて行うものとする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-6-1
[記入方法]

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形 (建築工事用)	建築工事 機械設備工事 電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： 			<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が70%以上～90%未満 b</p> <p>評価値が70%未満 c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。
 ※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-6-2
[記入方法]

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由: 				
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が70%以上～90%未満 b</p> <p>評価値が70%未満 c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-6-3
[記入方法]

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> その他（理由：					
	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> その他（理由：	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。		
		●判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上～90%未満 b 評価値が70%未満 c	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-6-4
[記入方法]

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	解体工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 分別、再資源化を適切に実施している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)				
		●判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上～90%未満 b 評価値が70%未満 c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-6-5
[記入方法]

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工事用)	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当があればd評価とする
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> ⑦保全に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 (理由:			
	電気設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:			
	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:			
		●判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が80%以上～90%未満 b 評価値が80%未満 c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

※1. 全体的な仕上がり状態、機能进行评估する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

